

学部別卒業・進級条件および成績状況についてのコメント

社会福祉学部

< 卒業条件 >

- ① 4年間以上在学すること
- ② 第4学年を修了すること
- ③ 卒業必要単位数（124単位）以上を修得すること
- ④ 以下の卒業条件を満たすこと

入学年度	必修科目	必修単位数 (自学部自学科開講)
2017年度以降入学者	<ul style="list-style-type: none"> ●総合基礎科目 <ul style="list-style-type: none"> 「フレッシュマン・イングリッシュⅠ－1」(1単位) 「フレッシュマン・イングリッシュⅠ－2」(1単位) 「フレッシュマン・イングリッシュⅡ－1」(1単位) 「フレッシュマン・イングリッシュⅡ－2」(1単位) 「情報処理演習Ⅰ」(2単位) 「ふくしとフィールドワーク」(2単位) ●専門科目 <ul style="list-style-type: none"> 「社会福祉原論Ⅰ」(2単位) 「社会福祉原論Ⅱ」(2単位) 「社会福祉専門演習Ⅱ」(4単位) 	<ul style="list-style-type: none"> ●総合基礎科目 28単位以上 ●専門科目 66単位以上
2011年度～2016年度 入学者	<ul style="list-style-type: none"> ●総合基礎科目 <ul style="list-style-type: none"> 「フレッシュマン・イングリッシュⅠ－1」(1単位) 「フレッシュマン・イングリッシュⅠ－2」(1単位) 「フレッシュマン・イングリッシュⅡ－1」(1単位) 「フレッシュマン・イングリッシュⅡ－2」(1単位) 「情報処理演習Ⅰ」(2単位) ただし、2011～2012年度入学生は「情報処理演習(4単位)」 ●専門科目 <ul style="list-style-type: none"> 「社会福祉原論Ⅰ」(2単位) 「社会福祉原論Ⅱ」(2単位) 「社会福祉専門演習Ⅱ」(4単位) 	<ul style="list-style-type: none"> ●総合基礎科目 28単位以上 ●専門科目 66単位以上

<成績状況についてのコメント>

学年	段階表示	単 位 修得数	単位修得状況についてのコメント <注意> あくまでも修得単位数要卒単位についてのコメントです。必修科目の単位修得などの卒業要件は考慮していません。
1年 (修了時)	V	44～	とても良好です。
	IV	38～43	良好です。
	III	30～37	年間の修得単位数を少し増やしましょう。そのための学習計画を立ててください。
	II	10～29	このままでは4年間で卒業することが難しくなります。至急、履修相談を行ってください。
	I	0～9	4年間で卒業することが困難です。至急、履修相談を行ってください。
2年 (修了時)	V	90～	とても良好です。
	IV	76～89	良好です。
	III	60～75	4年で余裕をもって卒業できるように、年間の修得単位数を少し増やしましょう。そのための学習計画を立ててください。
	II	28～59	このままでは4年間で卒業することが難しくなります。至急、履修相談を行ってください。
	I	0～27	4年間で卒業することが不可能です。至急、履修相談を行ってください。
3年 (修了時)	V	120～	とても良好です。
	IV	110～119	良好です。
	III	100～109	余裕をもって卒業できるように、学習計画を立てましょう。
	II	76～99	4年間で卒業できる可能性はあります。確実に単位を修得して進級できるように、至急、履修相談を行ってください。
	I	0～75	卒業するには少なくともあと1年半～2年かかります。至急、履修相談を行ってください。

経済学部

<卒業条件>

- ① 4年間以上在学すること
- ② 第4学年を修了すること
- ③ 卒業必要単位数（124単位）以上を修得すること
- ④ 以下の卒業条件を満たすこと

入学年度	必修科目	必修単位数 (自学部自学科開講)
2015年度以降入学者	<ul style="list-style-type: none"> ●総合基礎科目 「英語コミュニケーションⅠ」(1単位) 「英語コミュニケーションⅡ」(1単位) 「英語コミュニケーションⅢ」(1単位) 「英語コミュニケーションⅣ」(1単位) ●専門科目 「経済学」(4単位) 「経済経営のための数学」(2単位) 「経済とビジネス」(2単位) 以下の科目から4科目以上 「経営学」(4単位) 「財政学」(4単位) 「金融論」(4単位) 「マクロ経済学」(4単位) 「ミクロ経済学」(4単位) 「会計学」(4単位) 「法律学」(4単位) 「社会政策」(4単位)	<ul style="list-style-type: none"> ●総合基礎科目 26単位以上 ●専門科目 68単位以上
2011年度～2014年度入学者	<ul style="list-style-type: none"> ●総合基礎科目 「英語コミュニケーションⅠ」(1単位) 「英語コミュニケーションⅡ」(1単位) 「英語コミュニケーションⅢ」(1単位) 「英語コミュニケーションⅣ」(1単位) ●専門科目 「経済学」(4単位) 「経済経営のための数学」(2単位) 以下の科目から4科目以上 「経営学」(4単位) 「財政学」(4単位) 「金融論」(4単位) 「マクロ経済学」(4単位) 「ミクロ経済学」(4単位) 「会計学」(4単位) 「法律学」(4単位) 「社会政策」(4単位)	<ul style="list-style-type: none"> ●総合基礎科目 26単位以上 ●専門科目 68単位以上

<進級条件>

進級年度	単位修得条件	必修科目	備考
4年生進級	94単位以上	特になし	

※編転入生については、一部条件が異なります。

<成績状況についてのコメント>

※このコメントは単位修得状況についてのものです。

学 年	段 階 表 示	単 位 修得数	単位修得状況についてのコメント
			注意1. あくまでも修得単位要卒単位についてのコメントです。必修科目の単位修得などの進級・卒業条件は考慮していません。 2. インターンシップやキャリア形成などの科目は履修上限を超えてとれるため、これらの単位を修得した場合は、下記のコメントが当てはまらない場合が生じます。 3. 「進級」とは3年生から4年生への進級です。進級条件は3年生修了時に単位修得数が94単位以上あることです。
2004年度以降入学生			
1年 (修了時)	V	40～	とても良好です。
	IV	38～ 39	良好です。
	III	32～ 37	3年修了時に余裕をもって進級できるように、年間の単位修得数を増やしましょう。そのための学習計画をたててください。
	II	6～ 31	このままでは3年修了時に進級が難しいでしょう。至急、履修相談を行ってください。
	I	0～ 5	3年修了時に進級はほとんど不可能でしょう。至急、履修相談を行ってください。
2年 (修了時)	V	80～	とても良好です。
	IV	76～ 9	良好です。
	III	64～ 75	3年修了時に余裕をもって進級できるように、年間の単位修得数を増やしましょう。そのための学習計画をたててください。
	II	50～ 63	このままでは3年修了時に進級が難しいでしょう。年間の単位修得数を増やしましょう。至急、履修相談を行ってください。
	I	0～ 49	3年修了時に進級は不可能でしょう。至急、履修相談を行ってください。
3年 (修了時)	V	120～	とても良好です。
	IV	114～119	良好です。
	III	94～113	余裕をもって卒業できるように、学習計画をたてましょう。
	II	50～ 93	進級するには少なくともあと1年かかります。確実に単位を修得して進級できるように、至急、履修相談を行ってください。
	I	0～ 49	進級するには少なくともあと2年かかります。至急、履修相談を行ってください。
4年 (前期 修了時)	V	124～	とても良好です。
	IV	102～123	確実に卒業できるように、学習計画をたててください。
	III	94～101	後期の単位修得数が多くなければ、卒業は難しいでしょう。至急、履修相談を行ってください。

子ども発達学部

< 卒業条件 >

- ① 4年間以上在学すること
- ② 第4学年を修了すること
- ③ 卒業必要単位数（124単位）以上を修得すること
- ④ 以下の卒業条件を満たすこと

2018年度入学者

<p>学部共通 所属する学科の総合基礎科目 28 単位以上、専門科目を 66 単位以上修得し、他学部・他学科開講科目を含めて、合計で 124 単位以上修得していること。</p> <p>※ 自由科目及び卒業単位に参入しない資格科目を除く</p>			
保育専修	学校教育専修	心理臨床学科	
<p>■卒業必修科目</p> <p>「フレッシュマンイングリッシュ I-1」(1 単位) 「フレッシュマンイングリッシュ II-1」(1 単位) 「スポーツ実技」(2 単位) 「日本国憲法」(2 単位)</p> <p>「教育と発達の心理学 C」(2 単位) 「保育概論」(2 単位) 「保育原理 I」(2 単位) 「保育方法論 I」(2 単位) 「教育原理 C」(2 単位) 「保育課程論」(2 単位) 「教育制度論 C」(2 単位) 「保育方法論 II」(2 単位) 「保育内容演習」(2 単位) 「からだと健康 (保育内容 A)」(2 単位) 「仲間と交わり (保育内容 B)」(2 単位) 「生活と環境 (保育内容 C)」(2 単位) 「発達と言葉 (保育内容 D)」(2 単位) 「感性と表現 (保育内容 E)」(2 単位) 「保育臨床相談」(1 単位) 「子ども発達学専門演習 I」(4 単位) 「子ども発達学専門演習 II」(4 単位)</p>	<p>■卒業必修科目</p> <p>「フレッシュマンイングリッシュ I-1」(1 単位) 「フレッシュマンイングリッシュ II-1」(1 単位) 「スポーツ実技」(2 単位) 「日本国憲法」(2 単位) 「情報処理演習 I」(2 単位)</p> <p>「教職入門 A」(2 単位) 「教育と発達の心理学 A」(2 単位) 「教育原理 A」(2 単位) 「教育制度論 A」(2 単位) 「教育課程論 A」(2 単位) 「道徳教育の指導法 A」(2 単位) 「教育方法論 A」(2 単位) 「教育相談の基礎と方法 A」(2 単位) 「生徒・進路指導論 A」(2 単位) 「特別活動方法論 A」(2 単位) 「国語科指導法」(2 単位) 「社会科指導法」(2 単位) 「算数科指導法」(2 単位) 「理科指導法」(2 単位) 「図画工作指導法」(2 単位) 「音楽科指導法」(2 単位) 「体育科指導法」(2 単位) 「生活科指導法」(2 単位) 「家庭科指導法」(2 単位) 「教育実習 IA(事前事後)」(1 単位) 「教育実習 IIA」(4 単位) 「教職実習演習(小中)」(2 単位)</p> <p>・以下の科目の中から I 及び II を合わせて 2 科目 8 単位を必修 「子ども発達学専門演習 I」(4 単位、「同 II」(4 単位) 「言語教育演習 I」(4 単位、「同 II」(4 単位) 「社会認識教育演習 I」(4 単位、「同 II」(4 単位) 「自然認識教育演習 I」(4 単位、「同 II」(4 単位) 「芸術教育演習 I」(4 単位、「同 II」(4 単位) 「スポーツ教育演習 I」(4 単位、「同 II」(4 単位) 「生活指導演習 I」(4 単位、「同 II」(4 単位) 「哲学演習 I」(4 単位、「同 II」(4 単位) 「法学演習 I」(4 単位、「同 II」(4 単位) 「政治学演習 I」(4 単位、「同 II」(4 単位) 「社会学演習 I」(4 単位、「同 II」(4 単位) 「日本史演習 I」(4 単位、「同 II」(4 単位)</p> <p>・以下の 3 科目から 1 科目 2 単位を必修 「音楽専門研究 I」(2 単位、「造形専門研究 I」(2 単位)、 「スポーツ専門研究 I」(2 単位)</p> <p>・以下の 6 科目から「社会科研究」を含み 3 科目 6 単位を必修 「国語科研究」(2 単位、「社会科研究」(2 単位、「算数科研究」(2 単位、「理科研究」(2 単位、「家庭科研究」(2 単位、「生活科研究」(2 単位)</p> <p>・上記の 9 科目から 12 単位を必修</p> <p>・以下の 4 科目から 2 科目 4 単位を必修 「社会福祉論」(2 単位、「児童家庭福祉論 I」(2 単位、「同 II」(2 単位、「教育福祉論」(2 単位)</p>	心理臨床学科 共通	
		<p>■卒業必修科目</p> <p>「フレッシュマンイングリッシュ I-1」(1 単位) 「フレッシュマンイングリッシュ II-1」(1 単位) 「心理学概論」(2 単位) 「子ども発達学専門演習 I」(4 単位) 「子ども発達学専門演習 II」(4 単位)</p>	
		<p>■卒業必修科目</p> <p>「心理学実験」(2 単位) 「心理学応用実験」(2 単位) 「心理学研究法」(2 単位)</p> <p>・以下の 3 科目から 1 科目 2 単位を必修 「精神疾患とその治療」(2 単位) 「発達心理臨床論」(2 単位) 「発達心理臨床論」(2 単位)</p>	<p>■卒業必修科目</p> <p>・以下の 3 科目から 1 科目 2 単位を必修 「教育心理学概論」(2 単位) 「学校心理臨床論」(2 単位) 「発達心理臨床論」(2 単位)</p>

備考：外国人留学生入試による入学者は、原則として「日本語と文化 I-1」「同 I-2」「同 II-1」「同 II-2」「同 III-1」「同 III-2」「同 IV-1」「同 IV-2」を「フレッシュマンイングリッシュ I-1」「同 I-2」「同 II-1」「同 II-2」に替えて履修する。

2013 年度～ 2017 年度入学者

<p>学部共通 所属する学科の総合基礎科目 28 単位以上、専門科目を 66 単位以上修得し、他学部・他学科開講科目を含めて、合計で 124 単位以上修得していること。 ※ 自由科目及び卒業単位に参入しない資格科目を除く</p>		
保育専修	学校教育専修	心理臨床学科
<p>■卒業必修科目 「フレッシュマンイングリッシュ I-1」(1 単位) 「フレッシュマンイングリッシュ II-1」(1 単位) 「スポーツ実技」(2 単位) 「日本国憲法」(2 単位) 「教育と発達心理学 C」(2 単位) 「保育職論」(2 単位) 「保育原理 I」(2 単位) 「保育方法論 I」(2 単位) 「教育原理 C」(2 単位) 「保育課程論」(2 単位) 「教育制度論 C」(2 単位) 「保育方法論 II」(2 単位) 「保育内容演習」(2 単位) 「からだと健康 (保育内容 A)」(2 単位) 「仲間と交わり (保育内容 B)」(2 単位) 「生活と環境 (保育内容 C)」(2 単位) 「発達と言葉 (保育内容 D)」(2 単位) 「感性と表現 (保育内容 E)」(2 単位) 「保育臨床相談」(1 単位) 「子ども発達学専門演習 I」(4 単位) 「子ども発達学専門演習 II」(4 単位)</p>	<p>■卒業必修科目 「フレッシュマンイングリッシュ I-1」(1 単位) 「フレッシュマンイングリッシュ II-1」(1 単位) 「スポーツ実技」(2 単位) 「日本国憲法」(2 単位) 「情報処理演習 I」(2 単位) 「教職入門 A」(2 単位) 「教育と発達心理学 A」(2 単位) 「教育原理 A」(2 単位) 「教育制度論 A」(2 単位) 「教育課程論 A」(2 単位) 「道徳教育の指導法 A」(2 単位) 「教育方法論 A」(2 単位) 「教育相談の基礎と方法 A」(2 単位) 「生徒・進路指導論 A」(2 単位) 「特別活動方法論 A」(2 単位) 「国語科指導法」(2 単位) 「社会科指導法」(2 単位) 「算数科指導法」(2 単位) 「理科指導法」(2 単位) 「図画工作指導法」(2 単位) 「音楽科指導法」(2 単位) 「体育科指導法」(2 単位) 「生活科指導法」(2 単位) 「家庭科指導法」(2 単位) 「教育実習 IA(事前事後)」(1 単位) 「教育実習 II A」(4 単位) 「教職実践演習(小中)」(2 単位) ・以下の科目の中から I 及び II を合わせて 2 科目 8 単位を必修 「子ども発達学専門演習 I」(4 単位)、「同 II」(4 単位) 「言語教育演習 I」(4 単位)、「同 II」(4 単位) 「社会認識教育演習 I」(4 単位)、「同 II」(4 単位) 「自然認識教育演習 I」(4 単位)、「同 II」(4 単位) 「芸術教育演習 I」(4 単位)、「同 II」(4 単位) 「スポーツ教育演習 I」(4 単位)、「同 II」(4 単位) 「生活指導演習 I」(4 単位)、「同 II」(4 単位) 「哲学演習 I」(4 単位)、「同 II」(4 単位) 「法学演習 I」(4 単位)、「同 II」(4 単位) 「政治学演習 I」(4 単位)、「同 II」(4 単位) 「社会学演習 I」(4 単位)、「同 II」(4 単位) 「日本史演習 I」(4 単位)、「同 II」(4 単位) ・以下の 3 科目から 1 科目 2 単位を必修 「音楽専門研究 I」(2 単位)、「造形専門研究 I」(2 単位)、 「スポーツ専門研究 I」(2 単位) ・以下の 6 科目から「社会科研究」を含み 3 科目 6 単位を必修 「国語科研究」(2 単位)、「社会科研究」(2 単位)、「算数科研究」(2 単位)、「理科研究」(2 単位)、「家庭科研究」(2 単位)、「生活科研究」(2 単位) ・上記の 9 科目から 12 単位を必修 ・以下の 4 科目から 2 科目 4 単位を必修 「社会福祉論」(2 単位)、「児童家庭福祉論 I」(2 単位)・ 「同 II」(2 単位)、「教育福祉論」(2 単位)</p>	<p>心理臨床学科 共通 ■卒業必修科目 「フレッシュマンイングリッシュ I-1」(1 単位) 「フレッシュマンイングリッシュ II-1」(1 単位) 「心理学概論」(2 単位) 「子ども発達学専門演習 I」(4 単位) 「子ども発達学専門演習 II」(4 単位)</p>
		心理臨床専修
<p>■卒業必修科目 「心理学実験・実習」(4 単位) 「心理学研究法」(2 単位) ・以下の 3 科目から 1 科目 2 単位を必修 「心理学研究法」(2 単位)</p>	<p>■卒業必修科目 ・以下の 3 科目から 1 科目 2 単位を必修 「教育心理学概論」(2 単位) 「学校心理臨床論」(2 単位) 「発達心理臨床論」(2 単位)</p>	

備考：外国人留学生入試による入学者は、原則として「日本語と文化 I-1」「同 I-2」「同 II-1」「同 II-2」「同 III-1」「同 III-2」「同 IV-1」「同 IV-2」を「フレッシュマンイングリッシュ I-1」「同 I-2」「同 II-1」「同 II-2」に替えて履修する。

入学年度	必修科目	必修単位数 (自学部自学科開講)
2012 年度以前入学生 適用	<p>●総合基礎科目 「フレッシュマンイングリッシュ I」(2 単位) 「フレッシュマンイングリッシュ II」(2 単位) 「情報処理演習」(4 単位)</p>	<p>●総合基礎科目 28 単位以上 ●専門科目 66 単位以上</p>

<成績状況についてのコメント>

学科のカリキュラムを勘案し、修得単位数に対するコメントを学科ごとに設定しています。あくまで修得単位数についてのコメントで、卒業必修科目、資格要件科目などの修得状況は考慮していませんので念頭に入れておきましょう。

学年	段階	子ども発達学科		心理臨床学科	
		修得単位数	成績メッセージ	修得単位数	成績メッセージ
1年	V	46 単位以上	とても良好ですが、資格・免許の取得基準を満たしているかどうかは各自で確認してください。	38 単位以上	とても良好です。
	IV	40～45 単位	良好ですが、資格・免許の取得基準を満たしているかどうかは各自で確認してください。	34～37 単位	良好です。
	III	30～39 単位	卒業条件と資格・免許の取得基準を再確認し、学習計画を立ててください。年間の修得単位数を少し増やしましょう。	30～33 単位	余裕をもって4年間で卒業できるよう、年間の修得単位数を少し増やしましょう。そのための学習計画を立ててください。
	II	10～29 単位	このままでは、4年間で卒業することが難しくなります。至急、履修相談を行ってください。	10～29 単位	このままでは、4年間で卒業することが難しくなります。至急、履修相談を行ってください。
	I	0～9 単位	4年間で卒業することが難しい状況です。至急、履修相談を行ってください。	0～9 単位	4年間で卒業することが難しい状況です。至急、履修相談を行ってください。
2年	V	92 単位以上	とても良好ですが、資格・免許の取得基準を満たしているかどうかは各自で確認してください。	78 単位以上	とても良好です。
	IV	80～91 単位	良好ですが、資格・免許の取得基準を満たしているかどうかは各自で確認してください。	70～77 単位	良好です。
	III	60～79 単位	卒業条件と資格・免許の取得基準を再確認し、学習計画を立ててください。年間の修得単位数を少し増やしましょう。	60～69 単位	余裕をもって4年間で卒業できるよう、年間の修得単位数を少し増やしましょう。そのための学習計画を立ててください。
	II	28～59 単位	このままでは、4年間で卒業することが難しくなります。至急、履修相談を行ってください。	28～59 単位	このままでは、4年間で卒業することが難しくなります。至急、履修相談を行ってください。
	I	0～27 単位	4年間で卒業することは極めて困難です。至急、履修相談を行ってください。	0～27 単位	4年間で卒業することは極めて困難です。至急、履修相談を行ってください。
3年	V	124 単位以上	とても良好ですが、資格・免許の取得基準を満たしているかどうかは各自で確認してください。	120 単位以上	とても良好です。
	IV	110～123 単位	良好ですが、資格・免許の取得基準を満たしているかどうかは各自で確認してください。	110～119 単位	良好です。
	III	84～109 単位	余裕をもって資格・免許の取得と卒業ができるよう、学習計画を立てましょう。	84～109 単位	余裕をもって卒業できるように学習計画を立てましょう。
	II	76～83 単位	4年間で卒業することが難しい状況です。至急、履修相談を行ってください。	76～83 単位	4年間で卒業することが難しい状況です。至急、履修相談を行ってください。
	I	0～75 単位	4年間で卒業することは極めて困難です。至急、履修相談を行ってください。	0～75 単位	4年間で卒業することは極めて困難です。至急、履修相談を行ってください。
4年前期	V	128 単位以上	とても良好ですが、資格・免許の取得基準を満たしているかどうかは各自で確認してください。	124 単位以上	とても良好です。
	IV	120～127 単位	良好ですが、資格・免許の取得基準を満たしているかどうかは各自で確認してください。	120～123 単位	良好です。
	III	94～119 単位	確実に卒業できるよう学習計画を立ててください。	94～119 単位	確実に卒業できるよう履修計画を立ててください。
	II	82～93 単位	後期の単位修得が多くなければ、今年度の卒業は難しいでしょう。至急、履修相談を行ってください。	82～93 単位	後期の単位修得が多くなければ、今年度の卒業は難しいでしょう。至急、履修相談を行ってください。
	I	0～81 単位	今年度で卒業することは困難です。至急、履修相談を行ってください。	0～81 単位	今年度で卒業することは困難です。至急、履修相談を行ってください。

良好な成績であっても資格・免許に必要な単位を、配当学年に修得できなかった際は、翌年度に再履修しようとしても、資格・免許必修科目と時間割が重なり、学習計画を見直さなければならなくなることもあります。

国際福祉開発学部

< 卒業条件 >

- ① 4年間以上在学すること
- ② 第4学年を修了すること
- ③ 卒業必要単位数（124単位）以上を修得すること
- ④ 以下の卒業条件を満たすこと

入学年度	必修科目	必修単位数 (自学部自学科開講)
2013年度以降入学者	<ul style="list-style-type: none"> ●総合基礎科目 「基礎演習Ⅰ」(2単位) 「基礎演習Ⅱ」(2単位) 「English PresentationⅠ」(2単位) 「English PresentationⅡ」(2単位) ●専門基礎科目 「総合演習Ⅰ」(2単位) 「総合演習Ⅱ」(2単位) 	<ul style="list-style-type: none"> ●本学部において開講される総合基礎科目から30単位以上 ●本学部において開講される専門基礎科目・専門科目から64単位以上 <p>※4年次に4単位以上修得していること</p>

<成績状況についてのコメント>

以下は修得単位数と卒業条件・進級条件を踏まえた一般的なコメントです。

成績・GPA等の具体的内容や履修計画については、担当教員や事務窓口に直接、相談し、必要な助言を受けてください。

学年	段階表示	修得単位数	<注意> あくまでも修得単位数についてのコメントです。必修科目の単位修得などの卒業条件は考慮していません。
1年 (修了時)	V	40～	順調です。この調子で学習して行ってください。
	IV	30～39	順調ですが、さらに努力をして行ってください。
	III	20～29	履修計画を検討して、積極的に学んでください。
	II	10～19	学習方法に問題があります。学習方法を検討してください。
	I	0～9	至急、履修相談を行ってください。
2年 (修了時)	V	91～	順調です。この調子で学習して行ってください。
	IV	78～90	順調ですが、さらに努力をして行ってください。
	III	70～77	履修計画を検討して、積極的に学んで行ってください。
	II	28～69	学習方法に問題があります。学習方法を検討してください。
	I	0～27	4年間では卒業できません。至急、履修相談を行ってください。 ※2012年度以前入学生は「0～23」
3年 (修了時)	V	120～	順調です。この調子で学習して行ってください。
	IV	112～119	順調ですが、さらに努力をして行ってください。
	III	96～111	履修科目の検討をして、積極的に学んでください。
	II	76～95	学習方法に問題があります。学習方法を検討してください。
	I	0～75	4年間では卒業できません。至急、履修相談を行ってください。 ※2012年度以前入学生は「0～73」
4年 (前期修了時)	V	124～	卒業に必要な単位数修得しています。ただし、4年生で4単位以上の修得が必要です。
	IV	120～123	卒業には124単位以上の修得単位が必要です。 4年生で4単位以上の修得が必要であることを留意してください。
	III	110～119	もう少しの努力です。積極的に学習してください。
	II	76～109	学習方法の検討が必要です。履修相談を行ってください。
	I	0～75	卒業できません。至急、履修相談を行ってください。 ※2012年度以前入学生は「0～73」

健康科学部

<卒業条件>

- ① 4年間以上在学すること
- ② 第4学年を修了すること
- ③ 卒業必要単位数（124単位）以上を修得すること
- ④ 以下の卒業条件を満たすこと

専 攻	必 修 科 目
リハビリテーション学科 理学療法学専攻 作業療法学専攻 介護学専攻 (2018年度入学者)	<p>自専攻開講科目のうち、総合基礎科目14単位以上（理学療法学専攻・作業療法学専攻は必修2単位、介護学専攻は必修10単位含む）、専門基礎科目（理学療法学専攻は必修36単位、作業療法学専攻は必修30単位、介護学専攻は必修16単位含む）と専門科目（理学療法学専攻は必修71単位、作業療法学専攻は必修80単位、介護学専攻は必修68単位含む）あわせて理学療法学専攻は107単位以上、作業療法学専攻は110単位以上、介護学専攻は84単位以上修得し、総合基礎科目と専門基礎科目・専門科目あわせて総計124単位以上を修得すること。</p> <p>*他学部・他学科・他専攻開講科目の履修により修得した所定の単位を含む</p> <p>■4年次における必修科目</p> <ul style="list-style-type: none"> •理学療法学専攻 「機能障害科学（1単位）」「理学療法学研究Ⅱ（1単位）」「理学療法学研究Ⅲ（1単位）」 「総合実習Ⅱ（7単位）」 •作業療法学専攻 「中枢神経障害のリハビリテーション（1単位）」「整形外科系障害のリハビリテーション（1単位）」「高次脳機能障害リハビリテーション（1単位）」「精神障害リハビリテーション（1単位）」「認知症リハビリテーション（2単位）」「内科系障害リハビリテーション（1単位）」「医療管理学（1単位）」「作業療法介入法Ⅲ（実技）（1単位）」「作業療法学研究Ⅰ（1単位）」「作業療法学研究Ⅱ（1単位）」「総合作業療法学（1単位）」「作業療法指導法演習（1単位）」「総合実習Ⅱ（6単位）」 •介護学専攻 「介護過程演習Ⅲ（1単位）」「介護過程演習Ⅳ（1単位）」「介護学研究Ⅱ（2単位）」 <p>■必修科目</p> <ul style="list-style-type: none"> •介護学専攻 「国際コミュニケーションⅠ（1単位）」「国際コミュニケーションⅡ（1単位）」 「国際コミュニケーションⅢ（1単位）」「国際コミュニケーションⅣ（1単位）」

専攻	必修科目
リハビリテーション学科 理学療法学専攻 作業療法学専攻 介護学専攻 (2013年度～2017年度 入学者)	<p>自専攻開講科目のうち、総合基礎科目14単位以上（理学療法学専攻・作業療法学専攻は必修2単位、介護学専攻は必修10単位含む）、専門基礎科目（理学療法学専攻・作業療法学専攻は必修37単位、介護学専攻は必修16単位含む）と専門科目（理学療法学専攻は必修63単位、作業療法学専攻は必修67単位、介護学専攻は必修68単位含む）あわせて理学療法学専攻は100単位以上、作業療法学専攻は104単位以上、介護学専攻は84単位以上修得し、総合基礎科目と専門基礎科目・専門科目あわせて総計124単位以上を修得すること。</p> <p>*他学部・他学科・他専攻開講科目の履修により修得した所定の単位を含む</p> <p>■4年次における必修科目</p> <ul style="list-style-type: none"> 理学療法学専攻 「統合理学療法学(2単位)」「理学療法学研究Ⅰ(1単位)」「理学療法学研究Ⅱ(1単位)」「総合実習Ⅱ(7単位)」 作業療法学専攻 「中枢疾患リハビリテーション(1単位)」「整形疾患リハビリテーション(1単位)」「高次脳機能障害リハビリテーション(1単位)」「精神障害リハビリテーション(1単位)」「認知症リハビリテーション(2単位)」「内科系障害リハビリテーション(1単位)」「医療管理学(1単位)」「作業療法指導技法Ⅱ(実技)(1単位)」「作業療法学研究Ⅰ(1単位)」「作業療法学研究Ⅱ(1単位)」「総合作業療法学(1単位)」「総合実習Ⅱ(6単位)」 介護学専攻 「介護過程演習Ⅲ(1単位)」「介護過程演習Ⅳ(1単位)」「介護学研究Ⅱ(2単位)」 <p>■必修科目</p> <ul style="list-style-type: none"> 介護学専攻 「国際コミュニケーションⅠ(1単位)」「国際コミュニケーションⅡ(1単位)」「国際コミュニケーションⅢ(1単位)」「国際コミュニケーションⅣ(1単位)」
福祉工学科 健康情報専修・情報 工学専修 バリアフリーデザイ ン専修・建築バリア フリー専修 (2013年度以降入学者)	<p>自専攻開講科目のうち、必修科目12単位を含め、総合基礎科目10単位以上、専門基礎科目と専門科目あわせて80単位以上修得し、総合基礎科目と専門基礎科目・専門科目あわせて総計124単位以上を修得すること</p> <p>*他学部・他学科・他専攻開講科目の履修により修得した所定の単位を含む</p> <p>*資格独自科目は除く</p> <p>■必修科目 「情報処理演習(2単位)」「基礎数学Ⅰ(2単位)」「卒業研究Ⅰ(4単位)」「卒業研究Ⅱ(4単位)」</p>

<進級条件>

進級年度	単位修得条件	必修科目	備考
健康科学部リハ ビリテーション 学科(理学)	2年生進級		入学年度により、必修科目が異なります。 科目詳細はwebをご確認ください。
	3年生進級		
	4年生進級		
健康科学部リハ ビリテーション 学科(作業)	2年生進級		入学年度により、必修科目が異なります。 科目詳細はwebをご確認ください。
	3年生進級		
	4年生進級		
健康科学部リハ ビリテーション 学科(介護)	2年生進級		入学年度により、必修科目が異なります。 科目詳細はwebをご確認ください。
	3年生進級		
	4年生進級		
健康科学部福祉 工学科	3年生進級	60単位以上	特になし
	4年生進級	90単位以上	特になし

※編転入生については、一部条件が異なります。

<成績状況についてのコメント>

以下はあくまでも健康科学部福祉工学科の一般的なコメントですから、個々の具体的な成績については、履修指導教員や半田事務室に相談し必要な助言を受けてください。なお、健康科学部リハビリテーション学科では、ほとんどの科目が進級必須科目であることから、“卒業・進級条件について”の項を確認してください。

学年	段階表示	単 位 修得数	単位修得状況についてのコメント
			<注意> 1. あくまでも単位修得数についてのコメントです。必修科目の修得などの卒業要件は考慮していません。 2. 資格独自科目は卒業単位として算入されません。
1年 (修了時)	V	44～	とても順調です。
	IV	38～43	順調です。
	III	32～37	2年修了時に余裕をもって進級できるように、学習計画を見直しましょう。
	II	12～31	このままでは2年修了時に進級することは難しいでしょう。至急、履修相談を行ってください。
	I	0～11	2年修了時に進級することはほとんど不可能です。至急、履修相談を行ってください。
2年 (修了時)	V	90～	とても順調です。
	IV	84～89	順調です。
	III	76～83	3年修了時に余裕をもって進級できるように、学習計画を見直しましょう。
	II	60～75	このままでは3年生修了時に進級することは難しいでしょう。学習計画を見直しましょう。
	I	0～59	3年生へ進級することができません。至急、履修相談を行ってください。
3年 (修了時)	V	120～	とても順調です。
	IV	110～119	順調です。
	III	100～109	余裕をもって卒業できるように、学習計画を見直しましょう。
	II	90～99	このままではあと1年で卒業できないかもしれません。学習計画を見直しましょう。
	I	0～89	4年生へ進級することができません。至急、履修相談を行ってください。
4年 (前期)	V	124～	とても順調です。
	IV	120～123	順調です。
	III	110～119	確実に卒業できるように、学習計画を見直してください。
	II	100～109	このままでは卒業に支障をきたす恐れがあります。学習計画を見直しましょう。
	I	0～99	卒業に問題があります。至急、履修相談を行ってください。

看護学部

<卒業条件>

- ① 4年間以上在学すること
- ② 第4学年を修了すること
- ③ 卒業必要単位数（124単位）以上を修得すること
- ④ 以下の卒業条件を満たすこと

入学年度	必 修 科 目
2015年度以降入学者	総合基礎科目の必修8単位を含む16単位以上を取得し、専門基礎科目と専門科目を合わせて108単位以上を取得していること 総計124単位以上を取得していること 第3学年への進級条件 ■必修科目 「基礎看護学実習Ⅰ」（1単位） 「基礎看護学実習Ⅱ」（2単位） ■第1学年および第2学年の必修科目の内、未取得単位が4単位以下であること

<進級条件>

進級年度	単位修得条件	必 修 科 目	備 考
3年生進級	特になし	①「基礎看護学実習Ⅰ」（1単位） ②「基礎看護学実習Ⅱ」（2単位）	第1学年および第2学年の必修科目の内、未取得単位が4単位以下であること
4年生進級	特になし	特になし	

※編転入生については、一部条件が異なります。

スポーツ科学部

<卒業条件>

- ① 4年間以上在学すること
- ② 第4学年を修了すること
- ③ 卒業必要単位数（124単位）以上を修得すること
- ④ 以下の卒業条件を満たすこと

入学年度	必 修 科 目	必修単位数 (自学部自学科開講)
2017年度以降入学者	<ul style="list-style-type: none"> ●総合基礎科目 <ul style="list-style-type: none"> 「フレッシュマン・イングリッシュⅠ-1」(1単位) 「フレッシュマン・イングリッシュⅡ-1」(1単位) 「情報処理演習Ⅰ」(2単位) 「スポーツ実技」(2単位) ●専門基礎科目 <ul style="list-style-type: none"> 「スポーツ科学入門」(2単位) 「スポーツ社会学」(2単位) 「ふくしスポーツ論」(2単位) 「スポーツ哲学」(2単位) 「スポーツ生理学」(2単位) 「障害者スポーツ論」(2単位) 「トレーニング科学」(2単位) 「スポーツ科学演習」(2単位) 「導入ゼミ」(2単位) 「スポーツフィールドワークⅠ」(2単位) 「専門演習Ⅰ」(2単位) 「専門演習Ⅱ」(4単位) 	<ul style="list-style-type: none"> ●総合基礎科目 25単位以上 ●専門科目 76単位以上

<成績状況についてのコメント>

※本メッセージは、あくまでも修得単位数要卒単位についてのコメントです。必修科目の単位修得などの卒業要件は考慮していません。

学年	段階表示	単 位 修得数	単位修得状況についてのコメント
1年 (修了時)	V	44～	とても良好です。
	IV	38～43	良好です。
	III	30～37	年間の修得単位数を少し増やしましょう。そのための学習計画を立ててください。
	II	10～29	このままでは4年間で卒業することが難しくなります。至急、履修相談を行ってください。
	I	0～ 9	4年間で卒業することが困難です。至急、履修相談を行ってください。
2年 (修了時)	V	90～	とても良好です。
	IV	76～89	良好です。
	III	60～75	4年で余裕をもって卒業できるように、年間の修得単位数を少し増やしましょう。そのための学習計画を立ててください。
	II	28～59	このままでは4年間で卒業することが難しくなります。至急、履修相談を行ってください。
	I	0～27	4年間で卒業することが不可能です。至急、履修相談を行ってください。
3年 (修了時)	V	120～	とても良好です。
	IV	110～119	良好です。
	III	100～109	余裕をもって卒業できるように、学習計画を立てましょう。
	II	76～ 99	4年間で卒業できる可能性はあります。確実に単位を修得して進級できるように、至急、履修相談を行ってください。
	I	0～ 75	卒業するには少なくともあと1年半～2年かかります。至急、履修相談を行ってください。